

2021年2月12日

各位

会社名 株式会社 ADEKA
 代表者名 代表取締役社長 城詰 秀尊
 (コード: 4401、東証第1部)
 問合せ先 法務・広報部長 小八重 文武
 (TEL. 03-4455-2803)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2020年11月13日に公表した2021年3月期の通期連結業績予想を下記の通り修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 2021年3月期 通期連結業績予想の修正(2020年4月1日~2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	290,000	20,000	19,200	12,000	116.19
今回修正予想 (B)	314,000	24,000	24,000	13,700	132.65
増減額 (B - A)	24,000	4,000	4,800	1,700	
増減率 (%)	8.3	20.0	25.0	14.2	
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	304,131	22,517	21,976	15,216	147.69

2. 修正の理由

当連結会計年度末において、米国、中国、台湾、タイ、UAEの海外連結子会社10社の決算日を12月31日から3月31日に変更する予定であり、当該10社の2021年1月から3月までの3カ月間の業績予想(凡そ売上高200億円、営業利益10億円の見込み)を織り込んでいます。

また、第3四半期連結累計期間の実績では、テレワークの加速等を背景とした半導体需要の拡大や中国、米国を始めとした国内外の自動車市場の急回復、欧州、国内での農薬需要の継続などにより、これらに関連する当社製品の販売が当初の想定を上回りました。加えて、各事業において固定費の効率的運用や抑制により販管費が想定を下回りました。

新型コロナウイルス感染症の拡大は引き続き予断を許さない状況にあるものの、上記の理由及び最近の市場環境や業績動向を踏まえ、売上高、各利益を見直し、通期業績予想を上方修正いたしました。

(注)上記の業績予想値は、本資料の発表日現在において当社が入手している情報に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上